



野尻哲史と考える！殖やした後の減らし方 第6回 定額引き出しと定率引き出しの違い

2026年5月8日

合同会社フィンウェル研究所

代表 野尻哲史

計画通りに資産を残すアイデア

最初の投資額を1000万円で想定					
	引出のルール	前半高い収益率		前半低い収益率	
		運用収益	年末残高	運用収益	年末残高
1年目	引き出さない	運用成果 +10%	1100万円	運用成果 -5%	950万円
2年目	引き出さない	運用成果 -5%	1045万円	運用成果 +10%	1045万円

注) 手数料、税金は考慮せず 出所) フィンウェル研究所

収益率配列のリスク

	最初の投資額を1000万円で想定				
	引出のルール	前半高い収益率		前半低い収益率	
		運用収益	年末残高	運用収益	年末残高
1年目	年初100万円の定額引出	運用成果 + 10%	990万円	運用成果 - 5%	855万円
2年目	年初100万円の定額引出	運用成果 - 5%	845.5万円	運用成果 + 10%	830.5万円

注) 手数料、税金は考慮せず 出所) フィンウェル研究所

「率」を意識した引き出し

	最初の投資額を1000万円で想定				
	引出のルール	前半高い収益率		前半低い収益率	
		運用収益	年末残高	運用収益	年末残高
1年目	年初10%の定率引出	運用成果 + 10%	990万円	運用成果 - 5%	855万円
2年目	年初10%の定率引出	運用成果 - 5%	846.45万円	運用成果 + 10%	846.45万円

注) 手数料、税金は考慮せず 出所) フィンウェル研究所

運用と引き出しの**バランス**を取る

運用成果を
測るのは

「%」



引き出し額を
決めるのも

「%」

重要事項

- 当該資料は信頼できる情報、データをもとに合同会社フィンウェル研究所が作成しておりますが、正確性・完全性に関して当社が保証するものではありません。
- 当該資料に記載された情報、意見は作成時点のものであり、その後の情勢の変化などによって予告なく変更することがあります。
- いずれの情報、データ、意見は将来の傾向などを保証もしくは示唆するものではありません。
- 当該資料に係る一切の権利は引用部分を除いて弊社に所属し、いかなる目的であれ当該資料の一部または全部の無断での使用・複製は固くお断りします。

合同会社フィンウェル研究所